

2022年度福岡県工業技術センタークラブ総会（書面）

議 事

第1号議案	2021度事業報告	資料1(1～9頁)
第2号議案	2021度収支決算	資料2(10～11頁)
第3号議案	2022度事業計画(案)	資料3(12～16頁)
第4号議案	2022度収支予算(案)	資料4(17頁)
第5号議案	役員選任(案)	資料5(18～19頁)

2021 年度 事業報告

新型コロナウイルス感染症拡大から 2 年を過ぎましたが、変異株の流行など今もなお経済や日常生活に大きな変化をもたらしています。その一方、世界各国は経済活動優先へと舵を切っており、徐々に経済活動の再開も見られてきているところです。

センタークラブ活動においては、新型コロナウイルス感染症対策を十分に行いながら、センタークラブ創立 20 周年記念シンポジウムをリアル及びオンライン併催で開催し、多くの会員企業に参加いただくことができました。加えて、販路拡大支援のため、「モノづくりフェア 2021」に加え、東京で開催された「新価値創造展 2021」に会員企業とともに参加し、経済活動の再開に向けた事業を力強く進めました。

1. 会員数（2022 年 3 月 31 日現在）

274 機関（10 機関増、5 機関減）

材料技術部会：	121 機関	
バイオ技術部会：	73 機関	
デザイン部会：	69 機関	
機械・電子技術部会：	116 機関	（技術部会は重複参加可能）

【2021 年度入会】

※企業会員

（株）高瀬文夫商店、（株）平成、下川フスマ製作所、（株）総桐箆笥和光、（株）農業都市デザインシステム研究所、カネックス刃物工業（株）、矢部川電気工業（株）、（株）アガペファーム、（株）ウエキ産業

※特別会員

福岡県中小企業生産性向上支援センター

… 以上、10 機関

2. 理事会（オンラインとの併催）

【期 間】 2021年5月20日（木）

【場 所】 福岡県工業技術センター

【内 容】 2021年度総会の開催及び付議事項について

3. 総会（書面開催）

【期 間】 2021年6月16日（水）～2021年6月30日（水）

【議 案】・2020年度（令和2年度）事業報告について

・2020年度（令和2年度）収支決算について

・2021年度（令和3年度）事業計画（案）について

・2021年度（令和3年度）収支予算（案）について

・役員選任（案）について

4. 先端技術シンポジウム

4-1 センタークラブ創立20周年記念シンポジウム

【開催日】 2021年7月21日（水）

【場 所】 ソラリア西鉄ホテル

【参加者】 206名（うち会場参加124名、オンライン参加82名）

【内 容】

<センタークラブ20年の活動報告>

センタークラブ事務局長 櫻谷 洋一

<特別講演>

『ロボットとは多品種少量生産における省力化装置である

－日本のお家芸であるロボットを活用したものづくり－』

高丸工業株式会社 代表取締役 高丸 正 氏

<会員成果事例発表>

- ・城島瓦協同組合（ナノテク・材料技術部会）
- ・（株）九州メディカル（バイオ技術部会）
- ・九州木材工業（株）（デザイン部会）
- ・アイム電機工業（株）（機械・電子技術部会）

<ポスター発表>

- ・会員機関：古川化学工業（株）、（株）同仁化学研究所及び（有）佐野商会、（株）マルミツサンヨー、高取焼宗家、大電（株）、福岡県中小企業生産性向上支援センター、（公財）福岡県産業・科学技術振興財団、（株）久留米リサーチ・パーク、（公財）飯塚研究開発機構、福岡ひびき信用金庫、（株）北九州銀行 **11件**
- ・工業技術センター：**18件**

4-2 2022年度センタークラブ先端技術シンポジウム実行委員会

【開催日】2021年12月14日（火）

【場 所】福岡県工業技術センター

【内 容】

- ・2022年度委員長の選出

委 員 長：山口 修司 氏 （株）C&Gシステムズ

- ・センタークラブ創立20周年記念シンポジウム開催報告

- ・2022年度センタークラブ先端技術シンポジウムの実施内容について

- ・福岡県工業技術センタークラブの今後の活動について

5. その他の事業

5-1 「生産性向上研究会」

- ・IoT関連技術実習セミナー

- ・第1回実習セミナー

日 時：12月21日（火） 13：30～

会 場：機械電子研究所 研修室

参加者：6社（9名）

内 容：①IoT導入支援キットの作製（講師：電子技術課）

②Node-REDによる見える化の基礎（講師：電子技術課）

- ・第2回実習セミナー

3月開催予定 ⇒ 新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑み開催中止

- ・個別実習

日 時：6月22日（火） 13：00～16：00

会 場：機械電子研究所 電子技術課実験室

参加者：1社（2名）

日 時：7月6日（火） 13：30～16：30

会 場：機械電子研究所 電子技術課実験室

参加者：1社（1名）

日 時：9月21日（火） 13：00～14：30

会 場：オンライン開催（Zoomミーティング）

参加者：2社（4名）

日 時：12月20日（月） 13：00～16：30

会 場：機械電子研究所 研修室

参加者：7社（12名）

- ・IoT活用勉強会

- ・第1回活用勉強会

日 時：8月30日（月） 10：00～12：00

会 場：オンライン開催（Webexミーティング）

参加者：4社7名

内 容：① 各社の進捗状況（近況）報告・意見交換
② IoT導入支援キットの新機能のご紹介
③ AI／IoTに関するトピックス紹介

・第2回活用勉強会

日 時：12月21日（火） 10：00～12：00

会 場：機械電子研究所 研修室／オンライン（Webexミーティング）

参加者：2社3名

内 容：① 各社の進捗状況（近況）報告・意見交換
② IoT導入支援キットの新機能のご紹介
③ 参加機関、新規メンバー募集について

・第3回活用勉強会

日 時：3月28日（月） 10：00～12：00

会 場：オンライン開催（Webexミーティング）

参加者：4社6名

内 容：① 各社の進捗状況（近況）報告・意見交換
② AI／IoTに関するトピックス紹介
③ 令和4年度の計画について

・IoT導入支援キットオープンソースソフトウェアの無償提供

内 容：生産現場で気軽にIoTを始めることができる「IoT導入支援キット」の作製方法とソフトウェア（オープンソースソフトウェア）を工業技術センターホームページ上で無償提供中

・技術支援

- ・会議（来所、オンライン）、メール、電話による技術フォロー
- ・メーリングリストによる補助金、技術セミナー等の情報提供

5－2 工業技術センターおよび会員相互の連携

- ・工業技術センター成果発表会の共催
2021年10月14日（木）
来場者数：144名（うち、会場参加107名、オンライン参加37名）
- ・会員名簿作成（2021年1月発行）

5－3 技術情報の提供等

- ・メール等による助成事業、技術講演会等の情報提供（34回、83件）

5-4 会員の製品・技術のPRによる販路拡大支援

- ・モノづくりフェア2021

期 間 : 2021年10月13日(水)～10月15日(金)

内 容 : 会員公募により4社の出展を決定。

出展会員:

新日本非破壊検査(株)、ビーオーケミカル(株)、二瀬窯業(株)、
(株)マルミツサンヨー

フェア来場者数: 13,147名(3日間合計)

- ・新価値創造展2021

期 間 : 2021年12月8日(水)～12月10日(金)

内 容 : 会員公募により2社の出展を決定。

出展会員:

アイクオーク(株)、(株)戸畑製作所

来場者数: 8,157名(3日間合計)

5-5 工業技術センタークラブのPR

- ・展示会でのパネル等によるセンタークラブの活動や成果事例のアピール

エコテクノ2021

2021年6月30日(水)～2021年7月2日(金)

西日本製造技術イノベーション2021

福岡県産業技術振興コーナー

(第47回ふくおか産業技術振興展)

2021年6月30日(水)～2021年7月2日(金)

6. 技術部会活動実績

センタークラブの活動の主体である部会活動については、各部会委員会において検討され、講演会、セミナー、見学会、研究会等が計画されていたが、新型コロナウイルス感染症の影響により活動が大幅に制限された。このことから、各部会委員会において書面会議を実施、3密を回避した講演会、セミナー、見学会及び研究会等を、一部オンラインを活用して実施した。

6-1 ナノテク・材料技術部会

ナノテク・材料技術部会では、講習会を実施した。

・委員会の開催

	開催日	場所	内容
第1回	2021.7.20 ～8.6	書面会議	・部会運営体制について ・2020 年度活動実績、予算報告について ・2021 年度事業計画案、事業予算案について
第2回	2022.3.9 ～18	書面会議	・2021 年度部会活動状況について ・2022 年度部会事業案、予算案について ・部会委員について

・技術部会の開催

	開催日	場所	内容	参加者数
第1回	2021.4.7 ～10.13	化学繊維研究所	技術講習会 職員による機器講習会及び操作説明会 冷温感測定装置、摩擦帯電圧測定装置 期間内に4回開催	4 名 うち会員 3 名(3 機関)
第2回	2021.7.30 ～1.17	化学繊維研究所	技術講習会 メーカー講師による機器講習会及び職員による操作説明会 微小部蛍光 X 線分析装置、粒度分布測定装置 近赤外紫外可視分光光度計 メーカー講師による機器講習会は、7/30(WEB 同時開催) 個別対応(1～2 名)の操作説明会を 13 回実施	46 名 うち会員 13 名(13 機関)
第3回	2021.10.6 ～1.15	化学繊維研究所	技術講習会 メーカー講師による機器講習会及び職員による操作説明会 高分解能 X 線CT メーカー講師による機器講習会は、リアル開催 10/6、WEB 開催 10/13 の2回開催 個別対応(1～2 名)の操作説明会を9回実施	54 名 うち会員 11 名(6 機関)

6-2 バイオ技術部会

バイオ技術部会では、技術講習会を実施した。

・委員会の開催

	開催日	場所	内容
第1回	2021.6.14 ～6.30	書面会議	・2020 年度決算について ・2021 年度事業計画及び事業予算について
第2回	2022.3. 1	オンライン会議	・2021 年度事業実績について ・2022 年度事業方針について

・技術部会の開催

	開催日	場所	内容	参加者数
第1回	2021.10.1 ～2.28	生物食品研究所	技術講習会 マンツーマン食品加工機器取扱い実習(計2回)	3 名うち会員 2 名(1 機関)
第2回	2021.10.28 ～10.29	生物食品研究所	技術講習会 微生物取扱い実習【基礎編】(第1回)	5 名うち会員 2 名(2 機関)
第3回	2021.11.5	生物食品研究所	技術講習会 食品衛生管理セミナー(第1回)	28 名うち会 員 10 名(5 機関)
第4回	2021.11.18 ～11.19	生物食品研究所	技術講習会 微生物取扱い実習【基礎編】(第2回)	6 名うち会員 3 名(3 機関)
第5回	2022.12.7	生物食品研究所	技術講習会 食品衛生管理セミナー(第2回)	22 名うち会 員 7 名(4 機関)
第6回	2022.2.2, 2.4(予定)	生物食品研究所	技術講習会 自社食品サンプルで行う微生物検査実習	延期
第7回	2022.2.16	久留米リサーチ センタービル	技術講習会 第112 回バイオ研究・ビジネス最前線「味や香りを評価する！官能評価実践編」共催	20 名うち会 員 7 名(11 機関)

6-3 デザイン部会

デザイン部会では、新型コロナウイルス感染症対策を行うことで、「製品開発研究会」で実施している「デザインブラッシュアップ講座」を5月から開始した。また、技術講演会についても実施した。

・委員会の開催

	開催日	場所	内容
第1回	2021.7.21	西鉄ソラリアホテル	・2020 年度事業及び決算案報告について ・2021 年度事業及び予算計画案について
第2回	2022.3.25	書面会議	・2021 年度事業実績について ・2022 年度事業方針について

・技術部会の開催

	開催日	場所	内容	参加者数
第 1 回	2022.2.17	大川文化センター	技術講演会 「木の良さを活かした快適環境創出に向けて ～木材利用の効果、国産資源の活用を中心に～」 (国研) 森林総合研究所 木材加工・特性研究領域チーム長 杉山真樹氏	32 名 うち会員 11 名 (10 機関)

・製品開発研究会の開催

	開催日	場所	内容	参加者数
第 1 回	2021.5.24 ～1.28	九州産業大学	令和3年度デザインブラッシュアップ講座	17名 うち会員 5 名 (4 機関)

6-4 機械・電子技術部会

機械・電子技術部会では、技術講演会、技術講習会及び施設見学会を実施した。

・委員会の開催

	開催日	場所	内容
第 1 回	2021.7.26 ～8.6	書面会議	・2020 年度活動実績と収支決算の報告について ・2021 年度活動計画の審議について
第 2 回	2021.9.8	オンライン会議	・2021 施設見学先、技術講演会について
第 3 回	2022.1.14 2022.1.31 ～2.10	会議(株式会社安川電機) 書面会議	・2021 年度活動実績(中間報告)について ・2021 年度活動方針、出展対象展示会について
第 4 回	2022.3.7 ～3.18	書面会議	・2021 年度活動実績、収支報告(見込)について ・2022 年度事業計画案、予算案(方針検討)について

・技術部会の開催

	開催日	場所	内容	参加者数
第 1 回	2021.9.2	オンライン	技術講演会 「最適化技術とは何か？その利用価値」 (株)IDAJ 竹蔦、有本 氏	12名 うち会員 3名 (1機関)
第 2 回	2021.11.12	オンライン	技術講習会 「EMC 対策基礎セミナー ～ノイズフィルタの基礎と対策事例～」 TDK ラムダ(株) 林、秋田 氏	30名 うち会員 1名 (1 機関)
第 3 回	2021.11.25	機械電子研究所 オンライン同時開催	技術講習会 「第1回レーザ技術活用セミナー」 トルンプ(株) 久保氏、 愛知産業(株) 木寺氏、 九州工業大学 山口氏 神奈川県立産業技術総合研究所 薩田氏 大阪大学 佐藤氏	89 名 うち会員 30 名 (17 機関)

第4回	2021.12.17	機械電子研究所 オンライン同時開催	技術講演会 「残留応力とその評価方法について」 元（株）IHI 計測検査 中代、三上氏	47 名 うち会員 16 名(10 機関)
第5回	2022.1.14	(株)安川電機	施設見学会 (株)安川電機 本社工場など	3 名 うち会員 3 名(3 機関)
第6回	2022.2.1	機械電子研究所 オンライン同時開催	技術講演会 「シャボン玉けん(株)の SDGs へのア プローチについて」 シャボン玉けん(株) 松永氏	15 名 うち会員4名 (4機関)
第7回	2022.3.7	機械電子研究所 オンライン同時開催	技術講習会 「第2回レーザ技術活用セミナー」 高周波工業(株) 渡邊氏 石川県工業試験場 舟田氏 広島大学 山本氏 富士高周波工業 (株) 後藤氏	68 名 うち会員 23 名(9 機関)
第8回	2022.3.10	機械電子研究所 オンライン同時開催	技術講演会 金属 3D プリントオープンニングセミナー 「ニコンが提唱する金属積層造形」 (株)ニコン 鳴島氏 「X 線 CT 装置を活用した金属 3D プリ ント製作物の評価について」 (株)ニコンソリューションズ 大久保氏	52 名 うち会員 24 名(15 機関)

7. 2021 年度共同研究実績など

センタークラブ会員が福岡県工業技術センターと連携して研究開発課題を解決するために、2021 年度に実施した共同研究開発プロジェクトは 39 件、参画会員機関数は 42 社であった。

	2019 年度	2020 年度	2021 年度
工業技術センター全テーマ数	79	66	77
会員企業との連携テーマ数	37	34	39
会員企業関連テーマの割合	46.8	51.5	50.7

工業技術センターが実施している全研究開発プロジェクトの中で、センタークラブ会員と連携した件数の割合は 50 %程度で緊密性を維持しており、新型コロナウイルス感染症拡大の影響下でも連携を図ることができた。

第2号議案

資料2

2021年度 福岡県工業技術センタークラブ収支決算書

2021年4月1日から2022年3月31日

1. 収入の部

単位:円

科目	予算額(A)	決算額(B)	差額(B-A)	備考	
前年度繰越	3,350,372	3,350,372	0		
会費	2,470,000	2,510,000	40,000	249機関(前年度分、翌年度分含む)	
その他	100	137	37	利息(事務局)	20
				利息(技術部会)	7
				差額返納分	110
収入の部合計	5,820,472	5,860,509	40,037		

2. 支出の部

単位:円

科目	予算額(A)	決算額(B)	差額(B-A)	備考	
会議費	10,000	4,911	▲ 5,089	理事会(資料郵送費等)	4,494
				理事会(飲料代)	417
事業費	5,300,000	4,067,053	▲ 1,232,947		
	2,450,000	2,080,844	▲ 369,156	総会書面開催費	45,257
				創立20周年記念シンポ開催費	2,035,587
	150,000	64,900	▲ 85,100	生産性向上研究会	64,900
	1,200,000	1,451,120	251,120	工業技術センタークラブPR活動費	1,451,120
				新聞広告代等	77,550
				モノづくりフェア2021出展費	950,730
				新価値創造展2021出展費	422,840
	100,000	57,926	▲ 42,074	工業技術センター研究成果発表会	57,926
				郵送費	53,607
				チラシ印刷代	4,319
	1,400,000	412,263	▲ 987,737	技術部会事業費	412,263
				ナノテク・材料技術部会	0
				バイオ技術部会	0
				デザイン部会	284,403
				機械・電子技術部会	127,860
事務費	200,000	115,657	▲ 84,343	郵送費	89,917
				事務用品	25,740
予備費	310,472	0	▲ 310,472		0
繰越金	0	1,672,888	-	各部会の残額を含む	
支出の部合計	5,820,472	5,860,509	40,037		

2022年4月26日

福岡県工業技術センタークラブ
会長 津田 純嗣 様

福岡県工業技術センタークラブ

監事 吉永 克美



監事 中島 幹雄



福岡県工業技術センタークラブ会則第9条第4項の規定により、下記のとおり
監査を行いましたので報告します。

記

1. 監査年月日： 2022年4月25日
2022年4月26日
2. 監査の対象： 2021年度事業及び決算
3. 監査の結果： 帳簿、証拠書類の照合を行った結果、計数に
相違なく正確であると認められる。

2022年度 事業計画（案）

1. 基本理念

新型コロナウイルス感染症による経済活動や生活様式の大きな変化、経済のグローバル化や情報化の進展による企業間競争の激化、人口減少や高齢化の進展による市場規模の縮小や労働力不足、気候変動問題解決のためのグリーン社会実現への貢献など中小企業を取り巻く環境の変化に対応しながらも、県内ものづくり中小企業の多様で活力ある成長発展を図っていくためには、「高付加価値製品の開発」や「生産性の向上」は必要不可欠である。

コロナ禍からの脱却が求められる状況の中、センタークラブは、工業技術センターを中心に、他の試験研究機関や大学、産業支援機関、金融機関等とも積極的に連携し、技術開発へ果敢に取り組む会員企業の拡大や支援を図るとともに、今後さらなる技術力、人材、資金が必要となる会員企業の積極的な交流を通じた相互連携の促進を図り、着実な企業成長に繋げることを活動の基本理念とする。

2. 基本方針

① 新技術・独自技術の開発に果敢に取り組むものづくり企業の支援

- ・新技術開発に向けた機運醸成や最新技術に関する情報提供
- ・国や県等の補助金など競争的資金獲得のための支援
- ・ものづくり企業の根幹を担う人材の育成
- ・生産性向上に関する支援の強化

② 販路拡大支援

- ・新技術や新製品など開発成果の積極的な発信による取引拡大支援

③ 会員企業間および工業技術センターとの連携強化支援

- ・革新的技術開発に取り込む企業事例の紹介や情報交換会の開催
- ・会員企業ニーズの把握とその支援メニューのマッチング

3. 事業

(1) 理事会

2022年5月19日(木)

- ・2022年度総会の付議事項について

(2) 総会（書面）

2022年6月

- ・2021年度事業報告及び収支決算について
- ・2022年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
- ・役員選任（案）について

(3) 先端技術シンポジウム

(3-1) センタークラブ先端技術シンポジウム 2022年7月22日(金)

【時間】 13:30～19:00

【会場】 福岡リーセントホテル（福岡市東区箱崎2丁目52-1）

会場とオンラインのハイブリット開催

【内容】

① 開会あいさつ (10分)

センタークラブ会長 津田 純嗣
福岡県 (2021 は副知事)

② 特別講演 (60分)

「金型屋二代目が語る中小企業のDX、カーボンニュートラルに
立ち向かうためのコツ」

～デジタル化と省エネで会社価値1円を10億円にした奮闘記～

株式会社シムックスイニシアティブ
代表取締役 CEO 中島 高英 氏

③ 会員企業の成果事例発表 (15分×4テーマ)

「水素中CO濃度計測装置の開発」

矢部川電気工業株式会社 取締役会長 阪本 一平 氏
化学繊維研究所 化学課 蓮尾 東海

「試験片用バイオフィルム形成能測定キットの開発(仮)」

有限会社佐野商会 取締役・営業部長 佐野 善則 氏
株式会社同仁化学研究所 マーケティング部 川島 季晋 氏
生物食品研究所 食品課 塚谷 忠之

「SDGs～国産スギの未利用地際材を活用した新規材料の開発(仮)」

株式会社ウエキ産業 会長 植木 正明 氏
インテリア研究所 技術開発課 羽野 泰史

「液化水素海上輸送要素技術の開発

ー液化水素キャリア一部品へのGFRP素材複合めっき技術の適用ー」

株式会社九州電化 代表取締役社長 吉村 浩司 氏
機械電子研究所 材料技術課 吉田 智博

④ 特別会員からの支援メニュー紹介 (40分)

⑤ 会員企業及び工業技術センターのポスター発表 (30分)

・会員機関: 6件

(株)オカモト商店、(株)アガペファーム、(株)MKバイオ、(株)イマムラ・スマイル・コーポレーション、(株)マルミツサンヨー、新日本非破壊検査(株)

・工業技術センター: 26件

⑥ 交流会 17:30～19:00 会費2,000円

(3-2) 2023年度実行委員会

2022年12月

- ・2023年度委員長・副委員長の選出
- ・センタークラブ先端技術シンポジウム開催報告
- ・2023年度実施内容について

(4) その他の事業

(4-1) 「生産性向上研究会」

- ・技術セミナーの開催
- ・機械電子研究所で開発した「IoT 導入支援キット」による IoT 導入支援、キットの作製方法とソフトウェアの無償提供
- ・現場での実測を通じたハンズオン支援
- ・各社活用事例の紹介や測定ノウハウ情報の共有化

(4-2) 工業技術センターおよび会員相互の連携

- ・工業技術センター成果発表会の共催
- ・会員名簿の作成

(4-3) 技術情報の提供等

- ・メール等により、提案公募型事業、講演会、セミナー等の技術情報について、迅速な情報提供を行う。
- ・技術支援機関、関係団体等との連携

(4-4) 会員の製品・技術の PR による販路拡大支援

- ・「モノづくりフェア2022」出展支援（協賛）
「モノづくりフェア2022」等において、工業技術センタークラブの展示ブースを設け、会員企業の展示スペースを確保
会員企業へ出展の公募を行い、企業を決定

(4-5) 工業技術センタークラブの PR

- ・展示会等への出展
「モノづくりフェア」「ベンチャーメッセ」等の展示会において、センタークラブの活動や成果事例のアピールを行い、会員増加の促進を図る。
- ・工業技術センター利用企業へのセンタークラブの案内を徹底
- ・パンフレットおよびホームページ等に成果や事業の実績を紹介

(4-6) 特別会員との連携

- ・会員企業の新たな連携の促進や事業展開のために、特別会員が実施している企業向け支援メニューの紹介等を進める。

(5) 技術部会の活動計画

- ・会員への訪問や技術部会を通して会員のニーズを把握し、講習会や見学会などの部

- 会活動や、より目的を絞った研究会活動等を行う。
- ・各部会の会員ニーズに基づき、工業技術センターとの連携を密にし、提案公募型研究開発事業へ積極的に提案を行う。

(5-1) ナノテク・材料技術部会

ナノテク・材料技術部会では、会員企業の「高分子材料開発支援ラボ」（2018年5月開設）の積極的な活用を促すとともに、会員ニーズに応じた講習会等を実施。

委員会：第1回 2022.7.22 福岡リーセントホテル
2021年度活動実績、決算報告について
2022年度事業計画案、事業予算案について
2022年度コロナ禍での事業実施について 等
第2回 2023.3 化学繊維研究所
2022年度状況報告・2023年度運営案について

技術部会：第1～5回 2021.7～2022.3
講習会3回・講演会1回・見学会1回、機器講習会随時 予定

(5-2) バイオ技術部会

バイオ技術部会では、福岡県バイオ産業拠点推進会議と積極的に連携し、技術セミナーや機器講習会、企業見学会等を実施。部会会員企業の支援（国補助金獲得支援、技術課題への対応等）

委員会：第1回 2022.7月
2022年度技術部会の体制について
2022年度事業計画案、事業予算案について
情報提供 等
第2回 2023.3月
2022年度事業報告・2023年度事業方針について

技術部会：第1～3回 2022.7～2023.3
講習会3回・講演会1回・見学会1回を予定

(5-3) デザイン部会

デザイン部会では、会員企業の「家具試作支援ラボ、家具評価支援ラボ」（2019年5月開設）の積極的な活用を図るために、新規導入された試作用機器、評価用機器などの講習会等を実施。

また、デザインの視点から実践的な製品化や販売計画を検討する「デザインブラッシュアップ講座」を実施。

委員会：第1回 2022.7.22 福岡リーセントホテル
2022年度運営について

第2回 2022.3 インテリア研究所
2022年度事業報告、2023年度事業計画について

技術部会：第1回 2022.8～2022.12 講演会
第2回 2022.8～2022.12 見学会
CLT（直交集成板）工法が採用された建築物の見学を予定

製品開発研究会：「デザインブラッシュアップ講座」15回程度開催予定
受講企業のそれぞれの製品に対して、企業の人材育成も視野に入れ、大学の教授・学生、工業技術センター職員が支援し、デザインの視点から実践的な製品化や販売計画の支援を実施する。

（５－４）機械・電子技術部会

機械・電子技術部会では、会員企業の要望に応じた技術講演会や企業見学会等を実施。

委員会：第1回 2022.7 機械電子研究所またはオンライン
2021年度活動報告・2022年度活動計画について
第2回 2022.11～2022.1 委員所属先またはオンライン
2022年度状況報告・2023年度事業方針について
第3回 2023.3 書面審議
2022年度活動報告・2023年度事業方針について

技術部会：第1～8回 2022.5～2023.3
講演会等7回・見学会1回・展示会出展1回程度を予定

2021年度 福岡県工業技術センタークラブ収支予算書(案)

2022年4月1日 から 2023年3月31日

1. 収入の部

単位:円

科目	2021予算	2022予算	増減	備考
前年度繰越	3,350,372	1,672,888	-1,677,484	事務局・4部会繰越
会費	2,470,000	2,530,000	60,000	会員:254機関(1機関納付済) 年会費:10,000円
先端シンポ	0	200,000	200,000	100人×2,000円
その他	100	100	0	利息(事務局、4部会)
収入の部合計	5,820,472	4,402,988	-1,417,484	

2. 支出の部

単位:円

科目	2021予算	2022予算	増減	備考
会議費	10,000	10,000	0	理事会(飲料代等)
事業費	5,300,000	4,150,000	-1,150,000	
	2,450,000	1,600,000	-850,000	総会・先端技術シンポジウム開催費
	150,000	150,000	0	生産性向上研究会
	1,200,000	1,100,000	-100,000	工業技術センタークラブPR活動費 (モノづくりフェア展示代、新聞広告代等)
	100,000	100,000	0	工業技術センター研究成果発表会
				100,000
				開催案内郵送費
				70,000
				センタークラブポスター等作成費
				30,000
	1,400,000	1,200,000	-200,000	技術部会事業費
				1,200,000
				ナノテク・材料技術部会
				300,000
				バイオ技術部会
				300,000
				デザイン部会
				300,000
				機械・電子技術部会
				300,000
事務費	200,000	200,000	0	郵送費
				100,000
				事務用品代(コロナ対策費含む)
				100,000
予備費	310,472	42,988	-267,484	
支出の部合計	5,820,472	4,402,988	-1,417,484	

役員選任（案）について

福岡県工業技術センタークラブ会則第 10 条第 1 項に基づき、下記の役員を選任するものである。

記

1	会 長	1 名
2	副会長	3 名以内
3	理 事	15 名以内
4	監 事	2 名

福岡県工業技術センタークラブ 役員名簿 (案)

(2022～2024年総会まで)

敬称略・順不同

役員	企業名	役職	氏名	
会長	株式会社安川電機	特別顧問	津田 純嗣	再任
副会長	株式会社C&Gシステムズ	代表取締役会長	山口 修司	再任
副会長	オタライト株式会社	代表取締役社長	梅野 千秋	再任
理事	株式会社高田工業所	代表取締役社長	高田 寿一郎	再任
理事	株式会社フジコー	代表取締役会長	山本 厚生	再任
理事	福岡県醤油醸造協同組合	技術顧問	野田 義治	再任
理事	株式会社メイホー	代表取締役社長	永松 克彦	再任
理事	昭和鉄工株式会社	代表取締役社長	日野 宏昭	再任
理事	株式会社ピラミッド	代表取締役社長	柏原 達也	再任
理事	株式会社イシモク・コーポレーション	取締役 常務執行役員	石井 康博	新任
理事	一番食品株式会社	代表取締役社長	有吉 崇	再任
理事	株式会社ピーエムティー	代表取締役	京谷 忠幸	再任
理事	中村産業開発株式会社	代表取締役社長	中村 一義	再任
理事	リックス株式会社	代表取締役社長	安井 卓	再任
監事	株式会社昭和テックス	代表取締役会長	吉永 克美	再任
監事	中島ゴム工業株式会社	代表取締役社長	中島 幹雄	再任